

# 桜中だより

長崎市立  
桜馬場中学校  
校長 大塚 潤

## いっしょに活気あふれる桜中へ

### 次期生徒会の組織づくり進む

『「行事」「部活」「授業」「進路選択」「地域学習」に打ち込み、粘り、欲を出す78日間しよう』と呼びかけてスタートした今学期も残りあとわずか。学期始めに立てたそれぞれの目標はどれくらい達成できたでしょうか。

次期生徒会役員改選にかかる投票(定数5名)に16名もの立候補があり、生徒達の関心の高さが示された形となりました。4日間の選挙運動の後、28日(木)に体育館で立ち会い演説会が開催され、それぞれが、桜中をもつ

とよくしたいという熱い思いを語りました。生徒会役員選挙は、生徒会則及び生徒会役員選挙規定に基づいて実施するものですが、あくまでも学校の教育活動の一環として位置づけています。民主主義の原理である



頼りにしています。一緒に頑張ろう。

選挙についての関心を高め、生徒会活動については、将来の自治活動のよりよい在り方について考えを深めようというものです。投票の結果、次の生徒達

が当選しました。

会長

副会長

副会長

執行部員

執行部員

惜しくも当選にならなかった立候補者についても、志を高く評価します。貴重な経験になって今後の生活に生かされること

でしょう。各専門委員長については、このあと新生徒会長が手続きを踏んで委嘱することになります。3学期から現在の生徒会から引き継いで活動を始めます。

◆生徒会長

選挙期間中の応援やご協力、本当にありがとうございます。

ございました。皆さんの期待に応えられるよう、生徒会長として学校を引っ張っていきたいと思います。

また、私の公約である

「全校生徒の意見を取り入れた学校に」を実現させるために皆さんの意見に耳を傾け、実行に移せるような生徒会にし、今の桜中をより一層活気あふれる桜馬場中学校にしていけるよう、精一杯頑張っていきます。そのためには、全校生徒の皆さんのご協力が必要です。桜中生みんなで理想の桜馬場中学校を創り上げていきます。1年間どうぞよろしくお願ひします。

◆副会長

この度は、選挙期間中からたくさんのお声かけなどありがとうございました。皆さんの期待に応えられるよう一生懸命生徒会活動を行っていきます。

そして僕の公約である

「交流の多い学校にStepper」を必ず実行させ、桜中生一人一人が今

よりも過しやすい生徒会活動を進めていきます。まだまだ未熟な私達ですが、どうぞ1年間よろしくお願ひします。

◆副会長

選挙期間中のご協力や応援、温かい声かけなど大変力になりました。本当にありがとうございます。皆さんの一票を無駄にすることがないよう、私の公約である「みんなが納得できる校則をしっかりと実現できるように最善を尽くしていきます。校則以外のことでいろいろな方の意見を聞いた上で行動し、皆さんの学校生活内での不満や不安が少しでもなくなるよう頑張っていきます。これから、生徒会全員で協力してよりよい桜馬場中学校にしていきますので、1年間よろしくお願ひします。

◆執行部員

この度の選挙では温かい応援やご協力をいただきありがとうございます。皆さんの思いとご期待を、胸にしっかりと受け止め、生徒会活動に取り組んでいきます。これから、広報誌や校内放送

を通じて、生徒会執行部の透明性を高め、皆さんと生徒会活動に関する情報を共有していきます。そして生徒会への関心を高め、全校生徒が主体的に生徒会活動に取り組むような素晴らしい学校をつくっていきます。皆さんと、執行部をつなぐ架け橋となるよう精一杯頑張りますので、これからも執行部へのご協力よろしくお願ひします。

◆執行部員

このたびは有り難い応援やたくさんのご協力ありがとうございました。皆さんのご期待に応えられるよう執行部員として精一杯頑張っていきたいと思ひます。

また、私の公約である「遅刻ゼロ計画を実現させるために全校の皆さんの意見を取り入れ少しでも早く結果を出せるようにし、皆さんが楽しく安心して学校生活を送れるようにしていきたいです。そのため、みんなで団結して、桜中生であることが誇らしく思えるような学校にしていきます。これから1年間どうぞよろしくお願ひします。

# 「きんぎょの精神」は 努力を約束しよう

気がつくともう年末。年齢を重ねてきたせいでしょうか。「数年前、1年が終わるのが本当に早く感じます。もうすぐ2024年が終わりで、新しい年がスタートします。皆さんの来年の目標は何ですか？

初詣に行く予定はあります。初詣ではいつも何を願いますか？私は今までは、昨年1年間家族や桜中生のみんな、先生方全員が無事に過ごせたことへの感謝と、今年1年の健康 安全や3年生の希望校への合格をお祈りしていました。自分の願い事がうまくいくことだけをお願いし

ていました。でも、来年は変えようと思っています。そう考えたきっかけは、喜多川泰さんという方の小説で登場人物の作文として紹介された次の一節がきっかけでした。

「僕は、正月になると神社で毎年お願いしていることがある。それは、『ぼくは努力をする。だから、それにふさわしいものを与えてください。』という言葉だ。それ以上でも嫌だ。それ以下でも嫌だ。自分の努力にふさわしいものが、自分の将来に手に入るそんな生き方をしたい。』秘密結社「LADY



生徒会主催 人権学習の一コマ

birdと僕の6日間 喜多川泰著 サンマーク出版

初めて読んだとき、ハッとしました。「苦しい時の神頼み」という言葉があります。今まで自分の努力が足りないのを棚に上げて実行しようとせず、取り組む前からできない理由ばかりを並べて逃げなかつただろうか。そんな思いが駆け巡りました。冷静に自分を振り返った時、愚痴を言つてばかりいる自分が見えたのです。そして願いがかなわない原因を、周りの環境や人のせいにしていたところがありました。そんな自分を、とても恥ずかしく感じました。

よく「うそをつかないようにしよう」と、道徳の時間だけではなく、生活のいろいろな場面で人に言われますよね。私はこの本を読んでから、誰かに対してうそをつかないのはもちろん、自分にもうそをつかないようにしようと思つて決めました。

つまり、自分で立てた約束(目標を破らない)自分を指すということです。今度の初詣ではまずはお礼を言います。「桜中を

見守ってくれてありがとう。ごいいます。そして次に、自分の願い事と同時に、次のことも申し添えたいと思います。「自分の願い事が叶うように努力しますから、ふさわしい力が発揮できるように応援してください」。1年の始まりの決意表明ともいえる「初詣」。お願いごとをするときに、そこへの努力も約束する。そのうえで、「応援」という形なら、神様も力添えを考えてくれるかもしれませぬ。

## 花植体験

○今回、この活動を運営する側として活動した。初めて顔を合わせた参加者の皆さんが、協力して笑顔で話しながら清掃の様子を見ることができたことが何よりも嬉しく、長い期間かけて準備した甲斐があった。ぜひ、来年も続けてほしい。

3年4組

○私は中島川周辺を掃除した。最初は各学年ごとに掃除場所を分けて掃除していたのが、いつの間にか小学生の子達と一緒に

に掃除していたり、通りかかる地域の人と明るく桜色のあいさつが飛び交っていたりして、「とっても素敵だな時間になったなあ」と思いました。また、「そろそろ終わりだよ」と言つたときに、小学生の子が「またやりたい」と言つてくれて、頑張つて準備してきてよかったなと思つてきました。地域の方から「ありがとう」と感謝の言葉をいただいたのもとても嬉しかったです。みんな協力して、自分のまちをきれいにするのができました。

3年4組

○私は花植を体験してみても、どのような配置にするときれいになるのか考へているうちにすく楽しかったし、作業をしている途中に地域の方から「楽しみだなあ」と言われて、楽しみにして考えている人がいることを考えながら作業をすると、「もっと頑張つてきれいな花壇にしたい」と思つて頑張ることができました。一緒に花植を手伝ってくれた地域の方ともお話しすることができて楽しかったです。

2年4組

## 表彰伝達式

12月2日実施

- JA共済小中学生書道コンクール 学校賞
- 青少年のための科学の祭典2024 第28回長崎大会 ヤングサイエンティスト賞
- 第19回長崎県中学校総合文化祭
  - ・絵画の部
  - ・書道の部
- 税についての作文 長崎税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞
- 県中学生バドミントンチャレンジカップ大会 2年女子ダブルス 第3位

○今回学んだことは「地域をきれいにする」とはみんなが喜ぶことなんだなということです。自分がきれいにしたところは、みんな協力し合つて草取りをしたり、達成感と共に班の団結力が深まったと思います。

2年3組

1年3組

○人は「ミ」が落ちてると「いいんだ」と思っているのを捨てて「いいんだ」と思えるように話をして、僕がちょっと頑張るだけで、今の長崎だけでなく未来の長崎もきれいになるということに気づきました。

1年1組

○町をきれいにするやういと、他学年や小学生